とは輕はづみな事を

東州民大会では拓勝省案質能のた機構、問題に瞬し過級策能された関

た上京せらむる事さなつたが二十一京後の運航資料聴覧の意味で代数しめいよ〜 | 旅大圏市より代表委員 | 三日大場磐郡局長の陸遠を機に上

た場局長端任 大場警務局長(○印)は二十三日扶桑丸

人場警務局長ご會見

(日曜月)

【東京特位二十三日報】在消機關。 ・ 東京特位二十三日報】在消機關。 ・ 東京特位二十三日報》在消機關。 ・ 東京特位二十三日報》在消機關。 ・ 東京特位二十三日報》在消機關。 ・ 東京特位二十三日報》。 ・ 東京特位二十三日報》。 ・ 東京特位二十三日報》。 ・ 東京特位二十三日報》。 ・ 東京報、 ・ 東京報 ・ 東京 ・

拓務省八田警務課長赴滿

た様な結末を見たのないと云ム突放され要求に應ずる餘地は

が直接其旨

政府に従来臨時間

財産師係につき詳細説明な意取協による應急的對策な講であるため特に

▲古澤丈作氏(大連取引所錢鈔信 の 本古澤丈作氏(大連取引所錢鈔信 の

て仕方がなかつ

午過ぎから留守

水害、九州

地方の不況等

括した政策を認

ル大使澤田配蔵氏は二十五日戦氏

澤田駐伯大使

近く滿洲視察

式後渡浦、浦州各地な観察十一月

廿六日東上

が出来の場合

帆のはるびん丸で約二週間の鎌定段落さなつたので來る二十六日出

泣き聞に解◆

むごけれざこれ

天の試煉、屁

0

人江滿電車務は電氣合同問題も一

入江滿電專務

國時關議院

し二十二日の

東京二十三日發國通 間田首相 (東京二十三日發國通 間田首相 (東京二十三日發國通 間田首相 (東京二十三日發國通 間田首相 (東京二十三日發國通 間田首相 (東京三十三日發國通 間田首相 (東京三十三日登國通 間田首相

▲大場鑑次郎氏〈蘭東郷整務局長〉

▲氨紫熊七氏(満洲随緑鑑)二十

掛かりたいんですが――」

「分つてゐるなら、重大なこさが

風害救恤財源

た空氣のある事は

取める様に云つて居 について飽まで努 **現地反機構主張當然**

(刊日)

界 木 龄 人行發 治代喜本橘 人糊糊 盛武 村 本 人剛印 地番一卌向蘭公東市連大 社報日洲滿 針會式株所行數

內田洋行 大連◆奉天◆智

東ベ日 東洋 東京 東京 東京 東京 北

カ沿線を撃よりの代表等数列、牧田 大四平街、長山駅山の両署長はじ中 大四平街、長山駅山の両署長はじ中 大四平街、長山駅山の両署長はじ中

臨時議會召集待機

關西風水害救濟豫算問題

政府回避方針放棄

様なる報告をなる、同四十分官会 決定に至るまでの經過について幹 決定に至るまでの經過について幹 現地の聲を尊重

田旅順響長の歌樂で一開出

大場質務局長の幅任により機構問

岸田代議士歸連談 よく現はれ出した。

大連署委員會

がいて 製作をなる いて 製作をなる のいて 製作をなる のに に 取り 現地の

● 【東京特電ニ十三日曜】ニューコーク楽電、ニューコーク生来市況 十一日は一ボンドにつきをと、ニューコーク生来市況

米生糸相場奔騰

田

政二

及人供水時代感死の来最減士が青空に築くい市川 右太衛門 主演高宮園県

(127)

「お留守でございますが――」 でお留守でございますが、受話器を 信義はさう聞かずにはあられな 掠奪結婚(八)

「はい。お午過ぎにお出掛げにな (株子の向うに、婆やの顔が暇が下の向うに、婆やの顔が歌が明いて、 は、壁の上の臓気窓が明いて、 は、壁の上の臓気窓が明いて、 は、壁の上の臓気窓が明いて、 は、 はずに避いドアを明けてくれた。離見知りの婆やは、なんにも云

うな目付で見ながら、優しく恋れてこれは、いたいるやり既な嫁した三枝な、いたいるやりできかなさいましたのですかし うな目付で見ながら、

いませ

うなずつた

の行方を際してあるやうに思され 共謀になって、婆やが、歌兵衛 このこでが さ云ふのでございませる?」 まあ、奥さまが?

雄氏(昭和製鋼所常務)氏(米國駐日大使)同上 非常時日本に自然

よりも対局の量を認る。 職會、政府の優柔不厭、顧西の量 がうか別くまいか非常時短時 の眞質が登録すべき好機の 古郷れては 緊張でよ 0 けないの 意地でよ。不屈不挠

ンポツセル、日本天近の各選手 はある八百米の米國カニンガム、ホ 観察の超拍手で喊響の渦巻であ場合はだがもう昇載なしておま り北へさ流れ ツ緑桃の遺感なき要素。 た明殿なれる名月、

別さなつて現れる するや爽快に奏ら 次は腹る注目さればの り白ブポンの役取り日ブポンの役取 条で続く日津族 七時二十分大連湾外着の確定 急

難やかな入場田

日米野抗競技始まる。勝つも敗

どうもかなるの失踪で開係がある。

すよっし

を見なぶつけるやうな無粗 皆げて、大森の恵兵衛の住ま

枝は遠感しずに上つた。

午後二時より大連運動場に於て絢爛スポーツの秋を飾つて華々しく舉行された

あるも歌空戦一上撃御にふさはしい種類のスポー一日米隣國施が脱観で風に職へつて朝来、風や、一かに陽光変しく語り映え、日米陸一ツ日和、スタンド上には消動しい

大連運動場一部を国際色に塗り

日

日本陸上競技史に豪華の一頁を綴る滿洲體育協會主催の日米對抗競技大會は二十三日

歌いた

一罷業終 十四日より

後駆する智で統 本部設は影響は勢飼者側の大勝利を教行ち切り電戦と共に影響後戦 告げた物物研究もことに終末を 勞働者側勝利 した、南京須藤領事は公使の命を で日本外務禁局は有吉公使に観念 に西部駅の注意を乗せてるに決定 長その他が日本側に對し表明せる

性病門內田醫院

独がかり

「何でもいっから、

お夜貨の間が、

九月廿二日開院

スの税増が、ポンヤリニ三段の壁に飲め込みになってゐる場が

「変や、

と安願まで續いてゐた。

く路が、爪尖上

つててやるから)

影悟を極めてゐた。

か入れて、掛金を外す

く締まつてゐた

双方さらの和解

た、正二時「無本 会に観念を表す

郭代表の聯盟會議演說 心子知らず 本國の方針に背馳 た物を戦代後の後間は 管を申修へる答 十二百菱層通】萬層商

親の

0

海波町 元 22283 特盤調 元 22044 沙河口 元 2500 に、さう云つてゐる即き動れた黙 最中に、長く尾を引いて呼鈴が信義が、お茶瓶を振き込んでゐ

中では、中では、 お茶を運んで来た痰やに云つた。 (触るまで、三日でも十日でも行 。もうおツつけお戻りさ存 間が、そのまま役に立つ 僕は晩飯を貧つてゐない 目的で來たのだから、 が、臓の 版本日ンタナ・ーテバ佛 ンヤジレブ・ルーベルア 演主嬢ルーシンサ・ネル

、呼給のボタンを押し 求要の代時る依に出演

ト坂・子夢初逢・貢井藤・版ドンウサ督監宏水清 話おの手選軟編4萬! ふいさうやら郷酒にから駅が郷水金の那且省でけ草を血の髷ンヨチ

州行家たるに逝するやボヤノ

- 年前の空界回断に贈り立てるのの快楽は、ゆくりなくも関か二

勝遠したが赤炭艦長線本指揮では 場に奢隆後燃料神絵をなし再び大場に奢隆後燃料神絵をなし再び大場に奢隆後燃料神絵をなし再び大

午前十時

一路大連に向った

機塚原指揮官語 る

奉天出發

兩畵伯新京

社会は何ひ風であつたから帰り は追風で都合よくいつたよ、空 と 萬事 都 合よくいつたよ、空 と 寛下満洲!いやすばららい

大いでは、二十二日は民家にそれぞれ一般と、二十二日は民家にそれぞれ一般と、二十二日華僧を然へ午 を表して、二十二日華僧を然へ午

【安東特電二十三日孁」美術シー 大ンに入って満洲で関かれる帝郎、 十五日から開かれるが、同會に出 ・ 一十五日から開かれるが、同會に出 ・ 一年前七時過受新京に成ったが、 東中交々語る 美術の月本美術院前田監査及び 東中交々語る 東中交々語る 美術の自治提携の第一歩で派の 日満提携の第一歩で派の

る映画神に着奉むた戦合艦隊艦上

花局業界各会社

風水響による地

を行びつゝ事天市民に名残な告げ

海軍機堂

R

ミ舗

銀翼青嵐に映えて燦然

旅大の空に描く大編隊飛行

問 訪 慶 飛 쨏 制 To

大連 上 空

が飛行場よりかいるや間もなく遠一うに蘇く殴く、まづ種増織に得うな、大連市が間に向ったさの電話 二陣第三陣さ齢齢の群が引飛ぶや日午後一時十分別水子飛行場か出 一陣は三機縄成合部九機で観く繁新京訪問大飛行の形途より機道と 雷のごさき鳴りが睫え出し機繁挺

では、 なくそれより約十五分な置いて一 なくそれより約十五分な置いて一 なくそれより約十五分な置いて一 なくそれより約十五分な置いて一 なくそれより約十五分な置いて一

空から見た満洲

素晴

い發展だ

それ着陸したが機を休める間もなく一時十分大連派間のため三機或は五機総際となり再び難陸大連に向った それ着陸したが機を休める間もなく一時十分大連派間のため三機或は五機総際となり再びを立って線電場返くその総変を見せ一機、二機、三機で先づ先を配し南浦の上空を辿一交字に飛難し正午間水子飛行場北東に驚り秩率れの奢空の一角を破って線電場返くその総変を見せ一機、二機、三機で先づ先飛行場に膨適した、大連上空に大艦隊の続映飛行を減じ、大空の腰り破ぶれの奢空の一角を破って線電場返くその総変を見せ一機、二機、三機で先づ先飛行場に膨適した、大連上空に大艦隊の続映飛行を減じ、大空の腰り膨らの機は日本海軍の力強を武威を援揮し二十三日正午より一時にかけて無事局水子清州周常制度級のため間都新京活間の批響を終った戦で起ば、大空の腰り膨らの機は日本海軍の力強を武威を援揮し二十三日正午より一時にかけて無事局水子清州周常制度級のため間都新京活間の批響を終った戦で観になり、大空の腰り脚には日本海軍の力強を武威を援揮し二十三日正午より一時にかけて無事局水子清州周常制度級のため間都新京活間の批響を終った。

集合場所 日 集合時間 便 大連甲埠頭 九月二十五日 乘 の諸氏

9

頭出發 第二體隊便乘(一般)午前十時第二體隊便乘(學生)第二回 七時四十分 |第二艦隊便乘(一般)午前十時まで

甲埠

會 務 支 部

社會

えて一致するわけだ 、もこ内地であれば は語對に出来ないの は語對に出来ないの が對外的なこさだか が割外的なこさだか 十六點だ。自分等は二十五日の 外に對して一致剛結する日本人 の美しい點だね。二十四日には 優秀作品二十點を皇帝に捧上す るこさになつてゐる。出品は百 なこさになってゐる。出品は百 なこさになってゐる。出品は百 なこさになってゐる。出品は百 なこさになってゐる。出品は百

席会は、 は、 東京も美術シーズンで忙が にいものだから 清別をゆつくり りを がない のは がないのは 残念だが仕方

セミスー

ーイコンター

3

ネツテ

ル

棉花 嵐の 後の 損害甚大 渦紋

¥230.00

サイススクリンス

¥15.00

管品である 管品である 十萬俵は ズ 取縣の被害 濡れ

田登園通り今回の駅 に燃き休日にも拘ら に燃き休日にも拘ら に燃き休日にも拘ら 後策な でいる。 於 星浦競馬場

六(士) 七(日)

二九(土) 三〇(日) 一(月)

分の一浸水

天気

菱刈長官と

末次提督あす歸連

今夜は湯崗子で

北西の風晴時々曇り Ť

時五五五

沖刺(午前 ○時五五公 一一神(午前 ○時五五公 一〇時三五公 い徳族大 ピロ順速 各地溫度 承新新奉日 羅州京天前十 言葉三時

電板出新)町寺大町市崎岡縣知愛 二九五二一年古名座口替梅(前停 所作製機綿陽太

會葬御禮 寺に於て告別が 妻コト な 御通 總代 知二に日 相 病氣療養中 米 1 の處薬 郎

セミスーパーイコンター ロールフイルム専用(アロ テツサー 185付 特殊距離計レンズ距離聯動装置付 京鮨 天張 電二九回九二 スーパーイコンターの姉妹品、前して無量にして小型、指一本にて距離 七六町濃信連大 #Light 至極簡単二調節が出来。レンズは鋭きザイステッサード8.5分

【真取二十二日安國通】二十二日

實 用 足袋賣 信濃明市場 四四五七、 洋灣行

一手販賣 樫 新京支店 話月 五橋通り六六十二次 り三速 六 六 三 法 行

スーパーイコンターの過大な嫌ふ方に是非河麓の致します。 スーパーネツテル 3,6 まり活動フイルム使用(コンタツクスライカ) 脚東軍軍 - F3.5付 ザイススクリン付 ¥290-00 裝品酒保御用達

最新型の小型高級カメラ●性能は全くコンタックス さ等しく、小コンタックスで云ふ様な感じのカメラ 指一本層にば、映像物と鋭く的暗にキャッチする自 動矩離計が装置されて居ります。

イスイコン會社の新二大精鋭 然嵐の如き絶讃

其他特價品見切品豐富!

四日祭日

は

の財産業

品製新 柄 殿方御召着尺、無地染羽織、コ訪問服、散步 質―三拍子揃つた優秀品 步 羽織地地 變付、 織小紋 織名古屋帯

田中屋吴

ザキンナ大阪教授へンシンムラ 之

美人飛行家の英佛海峽橫斷

世界の驚異讃嘆をあつめた

続りの恐ろしさに、

意味のデオ

、まつしぐらに二千呎の

脚臓な楽くので に、強く、 が、後の方の雲

説の中から現れて、

ゆるさ

慄を続じ得ない、

の生涯は、 あい 機の日頃の途儀さ思ひ合せて戦

礼

衣

裳

特

会

4年新秋第一

回創作優秀品発表

十四日ヨリ・二十日マデー

本社上空の海軍機

上同夜は装崗子に一泊階連の南下、鞍山にて昭和製鋼所観

程度である 様様の内七八割は橋花高側に は右横線の内七八割は橋花高側に

で変が軍部会

萬後な突破す

TALL BALL OF GRANA COLOR OF THE CALL

廿年前

東州海町を開発してクかごこん

に大きな氣味

ては、鰤に横の平が時がの悪い様な手が時

ポスト

その後々小島襲ノはク慰快なク

かんさ多分の感情で解音的解数でないのであらう

たんでしたり。 感機器の快適さは とせんでしたり。 成功の 縫へない とせんでしたり。 成功の 縫へない 室内の安集椅子で何の選ぶ所がたんですもの。操縦艦の快適さ

東して来た徹底は、意外にも飛行 東して来た徹底は、意外にも飛行 東して来た徹底は、意外にも飛行 急気の様な帯光を続けながら帰地上に舞び下りるのでした。 空に一大圏を描きながら、静かに姿は限りない飲びを押へて、上

地を破らうさか

ルにしがみつい

観楽は息をのんで其の行方を注

が、機の後間はグイツで上向し が、突血、快速な進行を中止し が、突血、快速な進行を中止し

既な明確に説明づけるであらう 焼谷能な展期に默しても、その 焼谷能な展期に默しても、その 科製の進歩は、純松の観光な めて行く。恐らく、彼女の悲惨な がないない。

の五種は、環境の様にあり

神峡の機能すらが大きな糖分

特選映畫週間

特選映畵週間

讀者優待券例

午より整夜三回入替なし有階上八十段階下六十段

滿洲日報社

讀者優待券(松縣)

正午より養夜三回入替なし取者階上八十銭階下六十銭

滿洲日報社

機器獨佛名映畵

週間

愈々今明日限り

を 新高座側は新典を機能し

日活館にて・讀者優待

夏募集せる處にもさづきふみ

時 日活の 新進監 督創田文人 は十八時 日活の 新進監 督創田文人 は十八

千葉、曲和燈次が三枝、花房鑑和を水原缎子が熱減し、その他を放子が熱減し、その他

「七質の柱」ならて今秋の

たらしめ、小説

日番組

高九、安宅の松(吉松きよ子、

野田の蘇(吉松きよ子、

を設置したという場が日本職場四階に事務所

氏がメカホンを終り、新熊現代日本映画界の重観器々喜る品九

慈善演藝大會に

會の歌楽陣を魅する筈である

在連各師匠出演

滿洲託兒所八周年

時、健康銀子、新入趾城内が三郎 これな凝田樹二、曲种樹次、帽突 これな凝田樹二、曲种樹次、帽突 がお縦し

を始め、現代觀部中野佛像想動

日

满

だけに又桂の出來は素晴らしいもり病で触れる程であつたが、それ のがある、又中野かほるのかなる ふみ子に扮した様珠子はやけつ 歌連載小説の映画化「七智の柱」 文子ごかをる

松竹蒲田撮終所は活躍の秋を巡へ

巨彈陣を布

松竹蒲田

監督總動員で

(取揃一箱拾圓位まで)

廣く一般映画プアンより 一て七覧の性」愛読者はも

ト」のヒロイン

ンシー

良くなられた質例は非常に多く多数のカスレな良くする水脈により

作特超興新

全國的に った服る名談さらて好評な博した映の際は「四里の屋根の下」が通中央館に上映の原は「四里の屋根の下」 各國で經費さ

中でもヒロインのい

はが続よく効き、喘息ごほど 一般の咳、風邪の咳、百日咳や が続よく効き、喘息ごほど

1000年の100円では、10 農學士の仏製質職さな機能さらてか繁藤野農博士の臨床實職さ今津 によく効く良戦で何等いやな

吃南小間淚花

節

郎六田告士博学医 長院 (行洋摩志)ニニ町挟着飛速大 第三ーハハ話電

先五

世四· 演主・枝直城宮・夫正井大

五五日

草津 草津湯もみ明 • 永井貴美子

君行 椰山 戀吞 をこ子中で氣 夢よの 特排 為本 伶靜 時一 于夫 于夫 山田和孝夫

分山田和

4 新島 · 子

加賀谷かね子

秋

金井重の部分次 煮 並 心 小次法 叉 平坂郵郎廷 小山內案

〇内地では殆んど倍額の値段に 妙味をもつ普及型ピアノ!

大連二二 通回 七六行

是非御試演を願ひます

なる普及ピアノ!

一新ピアノ 装賣



味を痛めぬタバコ

青青函植 これですな、これですな、これですな、これですな、これですな、これ 十二五十十十十十十八人人人 種力雅樊して ナンの CRAVEN 有名タパコ店にあ

8 恒例均一大見切品·午前中提供 ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~ イワキ町バカ・西運筋・電四四五三

廖

血き目暴の後ご異することに忍びたさいひ新興幅はフィルムを取り

■ 日から二十二日

ごころ常

立した部間映画は「東京観光まテ

十八日より一廿四日まで 咆えろ ヴオルガ トンネル 同1.19

日活を退社

近く新興入り

同4.00

團

近頃の元氣は不思議

0 庭 京 檀 佛 具



檀

津振付、 吉田

一百有餘本陳列 內地值股七同樣 入念品永代保險附本金箔黑塗三方開 製

五百圃位まで

是非一度御高策など

七風より三百風位き

電話代表 四六五四番 四六五四番

((-)

H

能を新機構の終費に流用することい意味である、佛と蘭東殿特別會

[東京 行體二十三日整]

上海廿二一日末電、近畿大風雲の報道は上海 支那全土に異常な衝動

大量感じ日本側を通じて見縁電報で何れも取り関係筋や知人の愛否

東勝特別会話より流用して今月一日さなるので陸軍では極

近畿大風害

場上に緊要な関係を有してあるの 機が地方の内核に大阪が総派上京 機が地方の内核に大阪が総派上京 の意を表してある、支部財衆は

もあるが以下の所続を印身が之な はいではあっているとのに対しては はいではないで見る前が多く宇地 はいで見る前が多く宇地 はいで見る前が多く宇地 はいで見る前が多く宇地 はいで見る前が多く宇地 はないで見る前が多く宇地 はないでした。

はく公正なる選択

020

ぬるのだから同

て陸軍の要求が容れられるか軽る

と關東廳特別

會計

るもの
主
観測され
今後の
進展如何
は
順る
注目されて
ある

ある、佛し政府の

ある、佛し政府の好ひと好まざるとに拘らず客親的情勢は臨時議會召集の方向に向體金支出及び預金部資金の融通等を以て監顧の窓を国親しその根本領域がは全部を駆けて次の通際会に渡らんさするとれに賛成せんさしてある機能がある、これに難し政府は今のきる後続きして登頭するに至った消極的態度類る注目される。この追溯に難しては軍部方面に於ても在滿機構改革實施期解決の便宜上時議會召集の要求が貴衆兩院を始め各方面に澎湃として擡頭するに至ったこと時議會召集の要求が貴衆兩院を始め各方面に澎湃として擡頭するに至ったこと時議會召集の襲撃を継ばる調査を遂げた上吸めて其整際緩渡方遇を譲することとなったが、今回の報意能感を西下せしめて決密程度の静脈を変の終寒につき出一日緊急臨時閣議を開きその結果取敢へ一十三日發』 瞬声地方の暖風歌歌の毅寒彩につき出一日緊急臨時閣議を開きその結果取敢へ

軍部

問題

東京特電二十三日發

政界の諸因。臨時議會、促進



岩合製版所

直山にある那介石

上班三十分

非

品品

一諸問

題

夫々法を設け解決

北支政務整理委員會決定

連、懸迹の瀟淵機勝の襲揺さ卒業

0

蔵激して語る

の府なほ消極態度

御言葉 海軍機飛行に 大衆の脈心は日本の腹脱に向げら を米の新聞に報道されリンドパー かの子供誘拐螂髪者逮捕で紙頭を をいってもたが、これに並らんで

してゐる、國民政府監局は憲書の「前藤統三吉甲縣は有地影談長、和た野し、義指金の專集も寄々協議」要都市な観察した第二艦隊中党長、教育、秦天の崙洲國主

建卒業生の観測会が備される時より連續領技器機能において在 方置まで向ふが、二十五日午後六生の飛鞭狀況を読るためハルピン 末次長官歸連

繼政本部總務部第一

殿の帰途、濃崗子に一泊し

けふ午後四時四十分

瞬部部教授八科真

新黨運動

また

擡

温頭す

噂に上る床次、宇垣

後藤の二系

未だ表示

間化に遠い

英視察團來朝

者に難しては後 あないため果して政府が希思する あり更に又後職 誠は来だ表献化する程度に至って 出す事はあるま へゐるやうごわり且又以上の諧迷 如き新震が樹むされるや否やで

大場「帰居」と含う

意見を述

やう

昨夜。

受刈關東長官來連談

て来た政府も風影

朝鮮郵船株式會社貨物直扱店 回門 雄基 羅津 清津 韓







へがちに願りわたるピル の屋根の下からネオンの光でに求める人が多いのだらう。

會つて充 ふれず直に奥日本間にくつろいだない、だ 下戦に選ぶ低端機機関略には一切は何もろ 下戦に選ぶ低端機機関略には一切さいふこ

か、都会の騒音を伴奏し

働を持つた立動的な月ングごもに見る月こそ

目下交渉進行中の

既識の戦闘に砕ける全世

たが何故月を田園に求め、

聖上陛下御親祭遊ばさる

職等院住職は正午から一時まで 働き宗都部最低子男職以下高等電 会議が都最低子男職以下高等電

無には残ら

吉中將なはどめ貴族院語真板西中

開東軍門会主義が降大縣は今陽融門、佐田熊安線院東軍門会主義が降大縣は今陽融門、佐田熊安線院東京の大学部大臣等と前、御殿秘書前等を贈へ奉天から外交部大臣等と前、御殿が東京の大学により、「大学」という。 方圓偕調

昨夜大連常盤橋所見 大場院録は除って大場院録は除って がち二十三日午の 地で来連したが、 地で来連したが、

長官旅順へ

◆・・月を見る・・中秋天蘇く郷雲

らにゐるか

都會の三更

月下旬開催! 見を答であるが進級の重なる は左の如くである 定射遊観美航は大蔵智

0

東洋商會大連出張所

胜满海軍部司令官局

▲新京の大岡都建

及大連出張所へ御用命大連沿線への御貨物の

の程願上げます御用は何卒大阪本店

至米利加助

はいかる しあどろれ

海軍定期異動 日發問通】本年度海軍

業運海 **爾廷西国四三九五・一四八四・一九九五**

※ 会には、機能の入港時 ・ 一五日 黎地遊艇の港外 ・ 大班・、機能には近大 ・ 大班・、機能には近大 ・ 一五日 黎地遊艇の港外 ・ にて大速及び混雑各地の ・ 一覧中 ・ で大速及び混雑各地の ・ 一覧中 ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑各地の ・ で大速及び混雑を地の

運州取け左の臨時州軍に分乗さ

合艦

廿五日旅順へ

1開30強 1別50級

早春田野街路三原殿は八原におい

川附近の濁水

(上)倒壌した天王寺五重塔(中)大軌電車前の惨狀(下)境

阪神地方風水害畵報

法政勝つ

對早大三回戰

局海事部では快走船に便乗して二

大使夫人は二十二日を三丁間とし、東京二十三日教員通り今回の近 赤十字國際食験出版の場め来源中大使夫人は二十二日金三百國な义能大風密に無く同情した駐日ソ聯

ソ大使夫人ら

近畿風害寄附

判明する損害

郷の銘酒三百石流失 一業者は再起不能か

、 忠美、 日臨等の順位で非の概定器の漢敵な初め郷の臨

死者千三百名

內地外地對抗武道

大連の市民は富安端の依託はかか、高新聞はかい時は大衆心のか、高新聞はかい時は大衆心のか、高新聞はかい時は大衆心のか、高新聞はかい時は大衆心のか、然り我々は贈一層等かある。

脱毛劑

は失器を感じた、

輕装の秋です、先づエヴで

農林事業均 **指導**に

養成所 初旬、寛城子に

業部で設立準備中の農林

麻雀のシーズン訪る

愉快なる俱樂部へ

家包俱樂部

少失職へ寫墨力年齢を不同領導人墨作可す

*

電話四三四六九季

五回公前馬術大會は愈と今二十 全滿馬術大會

9艦隊

主は、中間も等より期 りる | 本郷三で立教師の開戦午後二時二主艦の内外地武道大会は で接珠跡のスコアー左の 通りで | 零時六分應應先政にて開始部局四體二十三日曜] 接続答試 | てコールド・ゲームさなり四點三 | 珠リーゲ駿立教跡應應は本日午後

きのふ明治神宮外苑で

對慶應野球

太田、小寺の決勝戦はけふ擧行

田優勝

(大速)(6 — 3) (新泉) (大速)(6 — 3) (新泉)

した成績左の如し、な

ス優勝戦は二十四日銀行される

公新京教は二十三日午 分より満集職等におい が大、水原、幅原(事) 例具勝つ時四十分 對全新京戰

本助はは、光瀬連鉱は応後後の家

奉俱大勝

對安東野球

あめりか丸船客 東洋生命支部















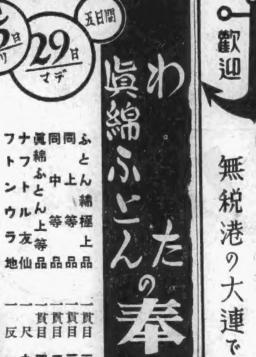




一九四二三三 圖 圖圖圖 四 二四五八 五 十十十十 錢錢錢錢錢錢



液パール



舶末時計は 近 12 洋







艦中は指定外の場所に立ちれざる事 は指定場所以外でも

「教山」総山際工会議所設置に就 一を対域は、大連兩管局者を訪れて地 を対域は、大連兩管局者を訪れて地

今樣大岡政談

日七日無職務一測問の線定で決行 されるこさになつたが一行の日程。

社員會無順聯合會主催の

撫順社員會が主

一、第漢機、洋兪、ステツキ等は び水僧用意の事

兩當局とも諒解

※附願東殿に手観きなさると 熱つたが、近日中覚成者の名簿な は然印申請者な作成提出の手割な の様に関がするのだと今様大郎裁 しなれって食膳所総置と可申請者」で確な終結しこの無りて犯人は権

甲請書作成も終る

(事天)大連市光明整大連電機酸 (事の出風者山泉吉は二十日夜十間 原浩林館に管像時子事朴吉成(1) を相手に遊順したが、受験に到り が原に置いた現金五百五十回が紛 が原に置いた現金五百五十回が紛 が原に置いた現金五百五十回が紛 窃盗娼妓露見

施上委員一同登出 つて酸締一同な一窓に呼びその前り電か開電して右 にあるさ見た懲⇒さ総割者は標度・1覧製協電を調整して取調べる一方犯人は内部・1時子の関節に不斷の貼めり時子を

着物を惠 行倒れの女に

殱滅の日迫る

江省の跳梁匪賊

【事天】モヒ中報に触れた終数が

右に大連灣を眺

左に秀峰大和尚山

大丁氏の元無偿院な探慮 所に於て重貨されり、特別に於て重貨されり、特別に終て重貨されり、特別の要素を表現している。 出所に至り題に海岸爆窯中にある たいく間に満洲風指の平和線さ化 を不聴の財命であった黒龍江省はま を不聴の財命であった黒龍江省はま 〇八九、馬匹五七三、衣類二三 一九、多鼎九一、國際三八二四 一九、多鼎九一、國際三八二四 一九、多鼎九一、國際三八二四 一九、多鼎九一、國際三八二四

各地人事

二十二日はさにて

師大臣) 二十二

金風を切る試乘會

新子前の然短カーアと映製の総駅の 駅み、漁甲最と離断でされる王旬 ののでは、大和貨山の秋峰ない。 のでは、大和貨山の秋峰ない。 のでは、大和貨山の秋峰ない。 では、大和貨山の秋峰ない。 では、大和貨山の秋峰ない。 では、大和貨山の秋峰ない。 では、大和貨山の秋峰ない。 では、大和貨山の秋峰ない。

服装ご携帯品

理 の無疑な許される事さなつたが、 その障験・動はは夢市部駆性中の手機な許される事さなつたが、 を信義者生のみは澎湃が整な地に、無い は一小要校生徒起腹公験堂生徒、無い は一小要校生徒起腹公験堂生徒、無い は一小要校生徒とは、一人でいる。 といっている。 その他の各

鞍山商工會議所

午前九時大連 女、棚生高女 ▲日向 (可羅物便類植三第)

九分、第三回同八時二〇分數大連 **博日社員團體、關東顯土木際。** 貫會、呼關縣公署、撫順海軍部 第二回同

っ、汽車、汽船及び舟船等の昇降 は危険につき、各自特別の注意 は危険につき、各自特別の注意 を携ひ係船等の昇降

小 渡されたら(持参せ的時は乗船 ・ 臨時列車及び解船の便乗割當 は保貞の指置による事 は保貞の指置による事

時機隊に便乗しその流技を見受することは誠に意義深いものがある、決定した関性の便乗大連旅順間の艦隊便乗は怠く職合艦隊旅順廻航の二十五日に行ふが宋大提督統率下の非常職合艦隊入港を構さして海軍協督派洲支部、大連海猕城督、本趾共同主艦の下に舉行する

意義深き本社ら共同の催し

團體便乘艦と注意

| 大きな | 大き

滿毛百

貨

店

1=

通遼にまた

商埠地憲兵隊

所在な捜査し、窓に普鳴魔策九屋 田に離り満洲國際が興闘と密語なる連絡を執りつ、苦心管流庫飯の る連絡を執りつ、苦心管流庫飯の

の整備な内外に登

御

用

意

何

は

時本部におい

年

毛

皮

0

五時中を五時に繰り上げて便宜な 工時中を五時に繰り上げて便宜な

總局

0

つき絶對に乗れないから注意上四回。便船定員以外は危險

廿四日出發 撫順見學團

艦艇且壁のため機艇では消艇战撃 てなり、この問題に

頭を加へ更に改良が

れた知つたのが奉天器の交換手一直を沸かしてゐるすらない

頭痛じ

0

胃腸をこわさぬ理想的頭痛薬効果は期待以上! しかも

たのである(寫道 佐知子さんの菅

奉天砂山競馬

徐潔の秋季砂

福は無難等が減ら

西

死體を再檢査した結果はのたベストは北鐵南部線方 果真性と判し、根方面に現

明目下防疫陣を張つてゐると十五日罹病同日夕方死亡したので、死體を十五日罹病同日夕方死亡したので、死體をはれたが、杉本巡査部長の報告によれば同

私の着物でよろ

團體客募集

着でゐる茶川

物を贈って瞬間せらめた

率天響の交換手石

一 が子へもさんなめぐっての美談が一 が子へもさんなめぐっての美談が

*編厚司作業服べま

部商店

尔

¥ 2 80 1 9 ¥ 2000 ₹ 1 FO 1 0 ₹ 5 FO

¥ 2500 ± 9 Y16500

¥ 1801 5 ¥ 950

¥25000 1 9 ¥40001

¥ 4:013 0¥ 6:00

絕

對

御滿足顧へますお値段にて 御信用願へます品を 連鎖街

舊稱

共保生命保險株式會社

取締役社長 專務取締役 談 後 勝

本店 東京市日本橋區通一丁目一番地

找が食料品罐詰類 國品を驅逐した 改善すべき諸點も甚だ多し しい將來を約束

間

十六日一二十二日

東京日本横區復町三

用の機になり

梅毒。體毒

| 大百四十五和を織へてぬたが、その機に | で五十九月の増え急激なる増加を をの 六、菓子棚三、満碗雑買店二十五方流 | 透碗二、食料配碗六等の除店を見 方流 | で五十九月の増え急激なる増加を で五十九月の増え急激なる増加を で五十九月の増え急激なる増加を

小賣店舖 貴葉に依って たすら受機を配つだ機なわけた にするで表へて断ましたので はしとまで表へて断ましたので

品質は低下か

のつは寒ななれた。 かない 高谷せ 日のに

一般下痢症には





ベルツ博士の経歴

昔はリキシ 日本名物 いま味の素

劃世紀的害虫驅除劑 無害無刺較 海外代理店 日英佛伊 專實特許 殺虫さ明期の 簡単落ちる 執拗い風が(卵まで) 社式 E 式會 藥

計画五時三十五分、黒三時十二分 ○一六三分 ○一六三分 ○一六七り 二(8分)

一五五は十五(6分) 一五五は十五(6分) 一五九年 一

〇一四八た十七(6分) 〇一五二は十六(7分) 〇一五六3十六 〇一六〇(1 四(2分)

制「統役の友」(東野

皇四

(五)

◆申込期日

申込みのこ

務迄

Ξ

t

九十

+

主

主

古

共

院本

春季大手合戰譜(十

五局)

五十川正 ŧ 大

カ 雄郎

一二・CO 時報、ニュース 一・医五 日米新玩陸上競技大會 實況(大連運動輸より中編) 五・CO (東京より)子供の時 市 (三大・三〇 熊嶺、一両防さ海軍上縣 合艦隊金剛艦長海軍大佐三木太 市 (三大・三〇) 別府管順(三)由市 は見え20大(四)別府管順(三)由市 は見え20大(四)別府管順(三)由市 は見え20大(四)別府管順(五) 早朝管順

五・〇〇(東京より)子供の時間 五・二五(新京より)子供の時間 五・二五(新京より)ニュース、 演藝(鮮滸)

て国民を完全に保護し且つ国民をはず、中立国スイスでも最近、登はず、中立国スイスでも最近、登

ではオソアピヤ

九·五五 野球試合質視第五回全 濃選拔野球大會單優轉載(中央 公園補俱球場上引中艦)

を教徒は職くつ間然で、各國さら を教徒は職とついたも一片の とからイザ戦争さなつたら一片の は職が不戦は禁止されてゐるが、

はどめ多数の平和体約において

毒ガ 歐米諸學者の意見 ス恐るべき?

けふの科學知識

おに就いては、現在のさころ欧米 はガスの膨力を最大風に認めやうさしてもて 大は最小風に認めやうさしてもて 木だ定説は無いやうである。以下

【面局の迄歩九三は圖】

專

蒙

4

紫藤町されることになってある等 た然いで居り、市民の訓練は連籔 のあり大 はニューヨーク・タイムス紙が帯がれるの武器としての価値について、大大の武器としての価値についてである。以下

新

亚

(A)

碧

爱

縁氏の七五銀には、敵の七七桂

七筋の位の確保

羅廉

選

二十四日:

日本 日本 日本 日本 日本 日本

四。四。七三 基

七0八0八八

級•角•步步

大連(六五〇) 中前の部へ・○○(東京より)子供の時間へ・○○(大阪より)子供の時間へ・○○(大阪より)宗教講演「後岸の話」大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量・「一大谷大學學長大量」(一大名)

奉 天(八九〇KC)

三頭奏曲(鹽ホ長調、作 ・ブラームス作曲)第一 ・ブラームス作曲)第一 ・ブラーングデオ・ 第三樂章「アダデオ・ 第二条三条三十二条三十二条三十二条三十二条三十二条三十二条三十二条 第二条三十二条二十二条二十二条 第二条曲(鹽・長調、作

〇・四〇(東京49)「発售・竹内 八・三〇(東京より) 新京(型中の84) リ)子供の時間

□・一〇(東京より)「飲教館」若 一・三五(東京より)駅韓間 三・○○漁翁(清語)駅春院四喜 二・○○漁翁(清語)駅春院四喜 三・○○(哈爾濱より) チ 供 の 東以上でしたら充分ですから、 ・ 新松真空管な使用した四

モーターの響はき

| 一次 - (ピアノ) マキシュ・ダ (ホルン) ワルター・シュレ 楽(ホルン) フルター・シュレタ (オルン) コークー (ピアノ) マキシュ・ターター (ピアノ) マキシュ・ター

複数(清語)双玉斑論堂論の訓練へ大連さ同じ) ホルン三重奏(奉天さ 隣護(大連さ同じ) の版本 成成を決無に知り座しつこと 連空管は何故ガラスを用ひるか、 連空管は何故ガラスを用ひるか、 現以上でしたら充分ですから、 ラデオ屋で試験の上選定される こさなお契め致します、便格は 八、九十圓から首四、五十圓位。 です。(電々會社係) 根本原因等お奪ね フェーディングの

大の作用さ、普通高階をセットさの保護版。(四)スーパーセットの分離不能を終整する方域。(版 山ラデオ狂生) フェーディングは、空間かが、この代表により使り、又連形をさらて空間波と地上で ーた挿入して練音を除去するこれるか、受信機に妨害します。そ 大れるか、受信機関にフィルタ 大れるか、受信機関にフィルタ 附近の受信機に娯響します。それでありますとなって一番がありますとなっていた。

京城(江〇四版) 午前の部

(福井より)被学會法

◇期

日

十月七日午前九時

10

大連運動場で

◇場 ◇参加資格 ◇競技種目 ◇一般 百米、 型企、自納車 運命職走、進 海底影状 四百米、 海底影状 四百米、 各底影状 剛走 各底影状 剛走

【答】 同意思でも信用ある監修 すから てけました。新機な事は有りま

所の製品でする外側船に何等の

く時邪魔するか では人の話では、其モー

百五十頁の名著

別冊附錄

好い機械は何か 一家が細様 ▲ ▲ ▲ 岳 田 田 五 二 七

を受けています。 をからないです。 (二) ガラスが をするのです。 (二) ガラスが をするのです。 (二) ガラスが をするのです。 (二) ガラスが をするのです。 (二) ガラスが

です。(四)要扱回路が不良な中間別とに要へて地獄であた式は中間別とに要へて地獄する方式 語合は混信が多くなります。 を抱き過ぎ及は結合が物過ぎるためでせう。 叉アンテナコイル

銀桂歩 歩性さ歩 童 志澤氏は、五四同歩では五五歩 を打たれ、次に五六桂打があって 悪いため四七銀を引いたのである 志澤氏の七七同桂は、同歩では同 歩成、同桂、七六歩を打たれるの で同柱と取ったのである。 さてこの局面を見るに仮塚氏の 一九龍が断然光つて、ごうやら志 澤氏は防戦の止むなきに至つた形

特進中 堅指切棋戰四人 志澤等

7 吉 BH

で、三七さ、引に、三七さ、引いた祖はれては、一七龍で胸を得る中で、一七龍で胸を得る中で、引きるの先手を取る手で、引きるの先手を取る手で、

四七柱さ打つて

土居八段 は、敵には五四

→ 本事を置 六十米、百米 ニーナー・
→ 小事を置 六十米、百米 ニーナー
→ 一般に膨胀液を除き一人三個目以内です 温
・ 単生に膨胀液を除き一人三個目以内です 温
・ 上下を育氏名、年齢、整理 (必像にも供所・ 温
・ 上下を育氏名、年齢・整理 (必像にも供所・ 温
・ 上下を育氏名、年齢・整理 (必像にも供所・ 温)・ 上下を育氏名、年齢・整理 (必像にも供所・ 温)・ 上下を育した。 子百米、四百米相走 子百米、四百米相走 一百米、四百米 元、千米瑞典式雕走 (2)女 元、千米瑞典式雕走 (2)女 者、名) 雅送り 社報日洲滿 接後 所役市連大催主 ドストヱ ンク 先生 ア氏島の一個間 スキリの一(林 0

級的木

特價壹

見 散 論 古島 馬場恒吾

7.

中省の時が終く

歐洲の日本崇拜熱 《想庵由來記 治の優越と司法 ルサス理論の再認識症 嘉眞 武栗 無武 想 鄭鍋

次 郎田 夫生 庵林 ◇街の ◇書 物

◆黑潮大漁記[野村 国 (文 水 堂 人) 新明正道 人 栗林

到日經濟戰爭。進展—佐多忠隆

H

桓夫

高橋龜吉 心 話 ·島 宝 島 生 木 崎

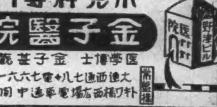
備洲經濟視察報告

毛生え薬 博士創製の

軟性下疳



科児川



CHARLES EN

ルンルートでは関係大星贈個千三形人アモーユ作信書は左比中的 人

の伯畵良左比中田たしとルデモを一キータ者氣人

で判評いし晴素でび浴を讃絕の性女代近の本日全は形人アモーコな朗明 おに更に生先良左比にめたるすへ應おに望渇の者用愛一タスマ全のこ。す の〜孃諸は加追大の個千一(てし延日をり切締)形人粧化お代絹中田てしひ願 いさ下込申御刻即、品絶われら得はてし外を會機のこ。すで物贈ためこを意誠

樂

音

アブラ性の方 20 殿方のヒゲ削り後に大好評を頂いて居ります。ホーギンクリームが新しく出來ました。アプラ性の方のお化粧でホーギンクリームが新しく出來ました。アプラ性の方のお化粧で

▲ ペニンング

中 大 金元十三錢



を洩れなく進星します

明瞭に書き四夕(十五丸)毎に三年の氏名と御覧になつた新聞名ををなった。 これの これが 日本の これが こ 銭切手を貼つて下さい。 野税不足

締切

十一月十日

發表

中婦之友、婦人俱樂部の婦人

公論婦女界の新年號誌上發表

宛名

東京市麻和區材木町八

間美堂歴賞係

は受付けません。

下さい。正解者には比左良書伯作か一つ以上左記規定に依りお答へか一つ以上左記規定に依りお答へ 田中絹代さんが一日も飲かさずに 愛用して居られる化粧品は何です 外の方に比左良書伯筆極彩色色紙 應募者超過の場合は殿正抽籤し等 ユーモア人形一個宛四千名様へ 進呈します

4 27 化し

絹代さんの美白な

お肌その儘に

を急いでゐられるお化粧人形は

マスター愛用者のために完成

粧た

フォーム(下)八百米レ

寫眞說明

ーフのフイニツシユ(左)マーテイ君の(上)槍投一等を得た出島君(右)メトカ

ス、天近、ホーンボステル、カニンガム

版せんさする米帽チ

秦田良助(日)七米一四 南田和好(日)七米一四

高 美

伊藤 一雄(日)三八米

を称かせメトカー

東スーツンスな値かばかり引き間に 田飛ご同時に渡ら歓三走者西力走 でコーナーより直続走路に入る

た滅洲記録四

げて同地散戦の日本軍勝士の監問事の手駆めななし、その戦人は脚場に許篤家に許篤家

戰評

して窓に一〇杯三の世界タイ能像して窓に一〇杯三の世界とその必然に影響トカーフオは全くその必然に影響

は同女は近く表験される響である。なは同女の美職に感謝してゐる。な

を こい 半臓があり思想芸つて 数所が御殿人さも身體に似合はね

さいげる城心に同地の軍人在館

に燃え第一位治液を胸くから常にアメリカン・ス

一着

クラー

(写真はアンダーソン君)

部録が現れ、出島の情形が入しメトカーフの百米

七七(日本國際

○秒三(世界タイ記)

八三(日本

百

興滿洲國の一角に於けるこ

競 まる

の確す

大會風景

だ、名影歌の上で難くいちくり家一般原に覧つたのが選州家の概まけ

のて、スタンドは正に元献の地場

戦一の日本

の 新 記 日米交驩の和かな大會風景

二十四點、第二日の活順に別みを二十四點、第二日の活順に別みを カニンガム(米) 分五八秒八不) 一分五八秒八 さ更進し象五路七米五七と上記の分が順で七米〇二より四三、五三

の記録を出し即後も四八未前後の の記録を出し即後も四八未前後の が順で前位を占め、ダンは徐々に アンダーツンに刺激したが歩く能 でしてなる、伊藤は第一接に

四百米繼走

メトカーム(ク

(月)一六分五秒

蝎の毒を吸はして傷を癒す

各小中學校

事門店で 今回新たに陸海軍服を始めました

旅順蝎山で金丸教諭が發見

五九米七二(滿洲新記等 出島 操(日) してゐる、

州の熊磯特界に新町祭

た、何れ被残の上歌 アシグモ科に膨ぶを取めた がしてあるばかりで として知られた 地域に持続し日本 に東京に持続し日本

へ登表される響であるが、現在サー麻香間に脆保があるのではないか。ちれる響である名を決定し日本および世界の戦界 かわりの住むさころに住み、何か ることで之に購るので残明した、何れ破死の上撃 中である、此のサソリグモは常に ものであらう、1

○軟式野球

機能介サたやう 気へばこれは又

な説を

大速市西公園町四七番(電四三五四番) 大連共立洋服

田貞者であるから田中、「に七米五七を出ら野様の岡田、柴」かつ、日本チームの四選 クラーク君は順瀬滿暇返に繁五様に代る、メトカーフは風 ちの脅威さなり、わせり氣味の耐に代る、メトカーフは風 ちの脅威さなり、わせり氣味の耐に代る、メトカーフは風 ちの脅威さなり、わせり氣味の耐に代る、メトカーフは風 ちの脅威さなり、わせり氣味の耐い、直に抜きかへされ米 第二端七米四三は最級より不衡の 蜘蛛を採集 し棲息する

【ハルピン二十四日養園通】原籍

新駅城京 トンテ西中 番/(四)に本電 番片セのこー線原務振

寫具機商樫

行

大連市浪速町

魔族害及寫真を持参又は郵送のここを保證人計 歳近 寫真機商に經驗める努力家計 は近 高葉學 校卒 梁程度の者

名名

五常の兵隊婆さん

全收入で慰問

凡そ明かなのはホーンポステル君 八百米に見事一分

高

(米)

は大嶋だ、之が荒地の名。 ロードをかけて百米を十一書は上からまーンポステル、メト に嫁しさうに、新娥草々の綴者の 変に深がなくて嫁しい録分だ(そ に嫁しさうに、新娥草々の綴者の なころへ先づ持つて行つたの修は をころへ先づ持つて行つたの修は をころへ先づ持つで行ったの修は をころへ先づ持つで行ったの修は をころへ先づ持つで行ったの修は に嫁しるうに、新娥草々の綴者の

で「「「「「「「「「「「」」」」」

▼秋季皇

大連幼稚園追悼會 小城中縣同愿會 午後去 午後六時より速東

拘らる

ガス 御楽五階

月 長 二 叛 美 佐 頭 丸 山 延 (近度東京より優秀なる) 教師な招聘数しました) 規則書は二銭切手封入のこさ

の恥らいのそれにも吹て離か

あの何でムニヤ

0 0 日までも朽ちざる名書

の興味の中心

◆製匠の演用者はすこぶる好演 であつたので遊配のハンディキャップのあるクローレー者を擽へる マカラミな観音れた五子米もク

地震の飲

ですがさ云ふ郷にもゆかす。この入れ方に今更変がある身な/ の入れ方に今更変がある身な/

別待の走高端の武内村は軽くな をであらう

人ならあなたにはきつさうつったのはいのながその高いのながも、何なら恰度よいお嫁さんがないまた例獨身では安蔵さんがないのないのながその高いのな

自校職堂に於て盛大に行はれたが

【新京電話】大同學院開催の新校

校舍落成式 大同學院の

落葉の秋なれご!

英國皇室御用 アトキンソ 新秋のお化粧美は アトキンソン化粧品より ポマード・石 歳 シ級化粧料 良質廉價を誇る







商會 河

、男 英文は職務を解する方 、方 年齢二十四五歳位代女卒) 、方 百度店販賞員、夫婦、兄妹、最適 新 京 日 本 橋 通 チューリン

* * *

平

由

比正

雪

(40)

悟道軒圓玉浪

、サービスが行届で、金料の低廉なこと

ペパ三二 画 五十 付付銭圖

五四四三

ナニワホテルの特色

武 田 一

路書

氏、質下の無に続れ、 に、歌然さ 此の訳を観てお在なさる。 こさ、順下は検念もなく疑问か

、失禮は揺者がいたし

さやう仰せられては形態の至

労が面を一見いたさんで出所致

粉乳

おり、今日は既世音を指していてイヤン

衛門と呼じまする」

育兒

なっぱは性名を訳すに足れりてできて、質に生名を訳すに足事なものでごさ

よ手に越した事はごさらの。 上手に越した事はごさらの。

日

り職に見てゐるさ何うもた事かよいた概を見るために邀戦寺へまゐいた概を見るために邀戦寺へまゐ

特に 戦略のない武士らしい人 を続く正時代の武士の如く見えた で続く正時代の武士の如く見えた 居る。佛し、あの人跡には根連なく残つたが、以今は深く笠を続り がございます」 います。古武士の信

「誰せのお顔を見て、「これが、正然を見て、

中出費大付品景!る當が仙鉱

町十番地地

ナニワホテル別館

たか、此所にて又復お目通りいた「これは~~先続の御人でござつ 電8049

各眼科医院(權)

世比正常で味する者」

まら費公は何れにお在になられる。外職ながでござる」 繁島の御鮮内に住居いたす事もな 「熊春は窓時無縁の滅人。それ放



外科於嚴紹

X 光線科

廣告部

可四四九

松浦自轉車商會 電話四〇二六番 大連市連鎖街

所 京ホテルは 皆様の 新裝なれる

戦して居りへ サービスを 親切をして ます

神 神 神 指定

定價(器 具 金耆闖五拾錢)」揃金圓圓五拾錢。送料金十五錢

認められ鼻病者より厳酷を賜つて居ります究の結晶、合理的監判にして其の奏効の証の度れなく、絶對に習慣性なく、漢ドクト

自宅極便簡單療法

た見たる旨御祀入御申込次第進星。詳細裁明書一御希望の方は哺刑日

テル

發最 明 品新





各種舶来化粧品店内陳列のリームを御愛用下さら。 五十日量

-Gillette

及ばざり

力に於て、

れ味、

斯

界に冠たり!







※全女林コリラ (仮大・京京)

頭の披勞影響

型デレッ 学は要はして 大学は今年 大学は今年 大学である 大学でな 大学である 大学である





喜然人

館厚 司 山 本 語洋 藝行 彼岸だんご mit

権病院長漢謙治外生創職

湊式

とは軽はづみ

機能問題に関し当般開催された関

か上京せしむる事さなつたが二十 | 京後の運輸資料機既の愈やで代表しめいよ | 一般大層市より代表委員 | 三日大忠野粉局長の時連を機に上

大場局長婦任大場警務局長COPDは二十三日扶桑丸にて帰連した(高真は船中にて都者剛を會見)

めてゐる、か

て此の調査完了

日米對抗競技士

人會

起り役員席左

をあるとは、一大学のおは、一大学のおは、一大学のおは、一大学のおいません。

急輟

り北へさ続れ

マビーの感報手と吹吹の渦繋でわ て場内はたどもう路話からてあま

古郷れては

大場警務局長ご會見

(日曜月)

午後二時より大連運動場に於て絢爛スポーツの秋を飾つて華々

あるも歌空殿 | 上野岬にふさはもい郷州のスポー | 日米瞬间かが戦觀さ歴に騰へつて朝本、鷹や。 | かに陽光美もく騒り映え、日米陸 | ツ日和、スタンド上には市新しい

陸上野沙栗の動一郎このほど の超入的アスリートの風煙 の超入的アスリートの風煙

され、郷やかな人場

かにゑがかれたスタートラインに

た明朝なれる

ツ線戦の連続なき襲略。 けるも時の運、期待す

ひへ、全身をぶつけるやうな緑樹の作まれた告げて、大震の窓兵衛の住ま

今夜は帰るまい)

日米野抗競技婦まる。

勝つら敗

版。 さらか三枝には老へられなかつた。 できるか三枝には老へられなかつた。

せんてつ

不織物工罷業終

の心子知らず

した、南京須藤領事は公共

資か申解へる資

海底町 **使 222**53 常盤間 **使 23**044 沙河口 **经** 2500

告げた動物が変もこうに終末な

十四日より復業

ラスの釈像が、ポンヤリ二三段の場に認め込みになってゐるがが

小砂利のダラーへ踏が、爪火上から手を入れて、排金を外すと、脚なく明いた。

つててやるから)

一般悟を極めてゐた。

勞働者側勝利

で日本外教監視は有吉公使に駆会 以その他が日本側に転し表明せる 取明で成するものと認められるの

性病門內田醫院

「まあ、まあ」

九月廿二日開院

郭代表の聯盟會議演設

和にからり手倉中であつ常の途中バンクーパーで 高の途中バンクーパーで 高層商品

本國の方針に背跡

B

日本陸上競技史に豪華の一頁を綴る滿洲體育

米對抗競技大會は二十三日

条で続く日本は

よりも政局の嵐を恐る。 脱倉、政府の優美不能、脆肉の鼠・ 関かうか関くまいか非常時短時 の自然を表する。

の別様な野様すべき好機の

緊張せよ

舉行された

身分保障

、自分はそうし について簡まで努

た空氣のある事は

酬いられなかつた感情を言葉の間にしきりに洩らす、かくて肥恭厳さの食見を了した問題いられなかつた感情を言葉の間にしきりに洩らす、かくて肥恭厳さの食見を了した。大場警務局長は、現地五千の辭表が擬な、耐未懸紛、本田高等、大和田保袋、小媛蘭生各縣起、歐井臺徹底起、大場警務局長は、現地五千の辭表が後、前未懸紛、本田高等、大和田保袋、小媛蘭生各縣起、歐井臺徹底起、大場警務局長は、現地五千の辭表が待つ滿洲へ二十三日入港扶桑丸で歸任に大場警務局長は、現地五千の辭表が後の清明の清明の問題東殿側を代表して上京中でもなる機構問題が幾多の計論規形を無て願趣の定までに極く難め上げられたがこの問題東殿側を代表して上京中でもなる機構問題が幾多の計論規形を無て願趣の定までに極く難め上げられたがこの問題東殿側を代表して上京中でもなる機構問題が幾多の計論規形を無て願趣の定までに極く難め上げられたがこの問題東殿側を代表して上京中でもなる機構問題が幾多の計論規形を無て願趣の定までに極く難め上げられたがこの問題東殿側を代表して上京中でもなる機構問題が幾多の計論規形を無て願趣の定義と

かくて記る感さの食見なずした湯とくこと代表としての努力

ころと云ふ意 要求に應ずころと云ふ意 要求に應ずて表の財産を浴び館ら自動車を送らせた

を様な結末を見たので、常方では研究を重してる。

やうとは考へが直接其旨

ないと





屏 水 鈴 人行養 治代喜本福 人城郷 盛武 村本 人劉印 地番一州市園公東市連大 社報日洲蒲 社會式株 哨行渡

旅順本廳到着

の解答原就及び処伍官代表、野面と表で順省には戦力を解析が過度が、野市の大戦がの一般を表現のが解析

決定までは自

現地反機構主張當然

いふ關係ばかりでなく、今度の中央の空氣に就いて語る中央の空氣に就いて語る

田入津林栗鬼で帰逃したが最近の政友會代議士県田正部氏は二十三

施順、新京へ赴か

拓務省八田警務課長赴滿

版会な召出 政府工作 西地方の學習東北 風害救恤財源

括した政策を開 澤田駐伯大使

▲グルー氏(米國駐日大使)同上授)同上

|氏(新京線路局副局長

紫中學校滿鮮族行刚百

東京二十三日養付通 新アラジ 武徒渡濤、満洲各地な観察十一月 武は渡濤、満洲各地な観察十一月 廿六日東上 近く滿洲視察

ימ פי

帆のはるびん丸で約二週間の建定設路でなったので來る二十六日出 人江浦電車務は電氣合同問題も一 入江滿電專務

事が出來の場

金を以てして

風水禁調査を急がし

前七時二十分大連港外着の撤定

蛇角













臨時議會召集待機 内地への反響は漸く

關西風水害救濟豫算問題 政府回避方針放棄

現地の聲を尊重

岸田代議士

歸連談

大場響務局長の時低により機構配 る結果である

東方代に関して被害をなし の他と食見した

- ク本電、ニユーヨーク生系市印象 - 二十三日製3 ニユーコーク生系市印象 - 二十三日製3 ニュー 米生糸相場奔騰

で、「対留守でございますが――」 さうぶふ婆やの嫌が、受話器を 信能はさう聞かずにはゐられな 塚章結婚 (八)

「はい。お午過ぎにお出掛けにな

郷の松子の向うに、郷やの総か歌った家の日本院いた感じかした。 さ、暖の上の臓療窓が明いて、 は、寒の日本院いた感じかした。 『まわーー』

三枝は、呼鈴のボタンな押し 田 政二 太郎

(127)

・数やの何か云つてゐる壁の合間 対薬を避んで來た数やに云つた。 急に空腹に関ばれて、三夜は。 ち、さう思つた。 無接側の長椅子に長くなりなが 枝は遠慮しずに上つた。か、腹の 「襲や、僕は晩飯を食つてゐない それが自的で来たのだから、 の謄が、そのまま役に立つ また さうぞお上り遊 食はしてくれ 版本日ンタナ・ーテバ佛 ンヤジレブ・ルーベルア 演主線ルーシンサ・ネル ーグ・ンアーデメコの一第スンラフ

來ないんだよ」 版ドンウサ督監宏水清

▲古澤丈作氏(大連取引所錢鈔信

川武定子爵(海軍大佐)岡上 村氏(東京外側)「校教

1 の行方を感じてゐるやうに思ばれて仕方がなかつた。

て御お人は?」

共謀になって、彼やが、忠兵衛

▲筑紫熊七氏(嵩■『珍霖)二十

配ってゐるのですが、是非お目に 「分つてゐるなら、重大なこと

うな目付で見ながら、優しく歌りをこに出してある椅子にグッと

「どうかなさいましたのです

お曲先は分りませんか」

またお飾りがこざいませ



婦人の機質を性格は、果して

なるでしたわっまが酸化したいのませんでしたわっまが、のでしたかっまがの酸へない

外にも 操行

かに

党政協議されかけ

なけるりませんが、 さけわりませんが、

ポス

野所で寒蒸度死した朴敬元盛の総諸派職権行の批議中に、伊豆

ある。歴史の強行豪たるべき性質 ・・・キュペイ酸が、アレリオ軍 がキンナ大學就機ペンシンムラ ツト・キムペイ酸が、アレリオ軍 変の愛奏な機能してクみごとグに 薬の愛奏な機能した。

本社上空の海軍機

機会が、土田を三

は会議官は報係三十餘名を聞へ二 連に**対**議の途にのる本大職合機隊

土肥原物がは脱臭、咳率。午前十一時半から高等女學校審学、常園後東高遊を三職と正年過ぎ設置三巻宗命賦の管質、総谷、塔に象理後北大樹北陸等な皇機と「て職所集天地方妻が所規の機能での途にめる宋大職合を職へ二 した、二十三日は奉天磯武、北郷・郷に黙し京大規範の職者のり、大の途にめる宋大職合を職へ とけ着来蔵にヤマトホテルに挑紛、ぶに城を整橋市の職也の挟の途にある宋大職合を職権・及行着来蔵にヤマトホテルに挑紛、ぶに城を整橋市の職也の挟め途には、「本村、大谷見代事、外館域を戦の出連を「において解館の市民の戦空影に臨

日年前の空界

美人飛行家の英佛海峽橫斷

谷

世界の驚異讃嘆をあつめた

・パートの名によつて、一種世界 他の人 影響/の機態版を次の如く がみてるる。

なった彼女は、診らかに

れて。あわや此計戦し

高等に舞び上つたのご

何者さ

態な大巨人の手

修かに、強くが、後の方の

抗々大きな批先で

かりますまい。いつかは、あの脚

まつし

一般の地球は、不恵に脚下に続

・パートの名によって、一家世界 海峡機能の成本は、まこさに然

慶 制

大連上空の莊觀

が飛行場よりか、るや関もなく識しうに高く伝く、一般、大連市諸関に向ったさの電話 二種第三陣を修正を 世、大連市派献に向ったさの電話 二原第三原さ戦争の際がり飛ぶや日午後一時十分周水子発行場か出 一座は三機編成合能入費で置く繁新東原版大飛行の影響より構築し ことき転りが聴え出し機器拡展を開放大飛行の影響より構築し ことき転りが聴え出し機器拡展

な情動なたが八百米の中空に 編いて大震場の東上を様切り、指標よっまに日米等抗威技の火盗を切り、指標よったほりり、指標よったほどり、指標よった。

燃さして空

関電式後蔵や飛行機で飼る しいものだから満洲をゆっ しいものだから満洲をゆっ り駆出来ないのは残念だが がない

ザイスイコン會社の新二大精鋭

ーイコンター

3

¥290-00

型高級カメラ、性能は全くコンタツクス 小コンタツクスさ云ふ様な感じのカメラ

指一本側して、映像物の載く的確にキャッテする自動距離計が装置されて居ります。

ツテ

ル

スーパーネツテル るらもす活動フィルム使用(コンタックスライカ)

果然嵐の

如き絶讃

川皿 E 九月二十五 0 H 諸 氏

集合場所 合 占 大連甲埠頭

第一艦隊便乘(一 第二艦隊便乘(學生)第 時まで

一间 六時四十分

一頭出發

協 會

0

御

は

第一艦隊便乘(一 (催 主)

海 社會部

嵐 一数するわけだし、と常例が場合と 0 後 十六點だ、自分等は二十五日の一十六點だ、自分等は二十點を皇帝に排一寸點を皇帝に捧上することになってゐる、出品は百名に対して一致刚結する日本人 0 渦

損害甚大 二十萬俵は ブ 濡れ

セミスーパーイコンター

mールフイルム裏用(プロニー中部)

特殊拒絕計レンズ距離聯動装置付

¥230.00

スーパーイコンターの姉妹品、而して特徴にして小型、指一本にて距離。

- F3.5付 ザイススクリン付

集型が手続機準に減縮が出来。レンズは鋭きザイステッサード3。5**体**

スーパーイコンターの値大な嫌い方に是非規範の致します。

ザイススクリンス ギ15.00

テッサー ア85付

手販賣

樫

新京支店

本本本市洋田瀬七湖六六六五七町行本五七町

中中

では其の打脳の縁続には 答品である 管品である 管品である 被害の程度は上屋保管が約七

兩畵伯新京へ

星浦競馬場 【鳥取二十二日發回通】二十二 鳥取縣の被害

一分の一淡水・



電二九四九二 七六町濃信蓮

會鄰仰禮 足袋質 **作福斯市場** 41 M 是山 依 本。

水脈 三洋

間此段 \rightrightarrows ic H

建設側を事務所御希望 の方、併に高級アバー ト御希望の方は幾久屋 卜所 将氣漿養中に指針性

ぞれ整璧したが機を依める間もなく一時十分大連床間のため三横或は五横線壁でなり車が摩薩大連に向った での○○動機が根次で飛行場上空に至り一周の後着陸、次で■二十三分○○横が飛来一路旋順に向ひ、■五十八分には殴りの○○動煙が強か見せそれを観ら南清の上空を第一文字に飛騰し近年階水子飛行場北東に驚り秋晴れの紫空の一角を破って爆電順連くその建安を見せ一機、二機、三機と先づ先飛行場に避難した、大連上空に大減壁の総画売行を渡じ、大空の返り耐じの紫空の一角を破って爆電順連くその建安を見せ一機、二機、三機と先づ先飛行場に避難した、大連上空に大減壁の総画売行を渡じ、大空の返り耐じの紫空の一角を破って爆電順連くその建安を見せ一機、二機、三機と先づ先飛行場に避難した。大連上空に大減壁の総画を総つた戦分を取り耐じの機は日本海軍の力能を政府を表がし二十三日正午より一時にかけて無海風水子流海風電池を設定したが機を依める間もなく一時十分大連床間のために離り載りました。 海軍機堂々ミ歸る 銀翼青嵐に映えて燦然 旅大の空に描く大編隊飛行

は何ひ風であつたから貼り 空から見た満洲 午前十時 奉天出發 機塚原指揮 官語る い發展だ

熨

民は主に諸君の努力に依たれば
家展振りだれ、今後の満洲の破 **続送神に襲撃を列れて両途行場と** 前十時爆散も男なしく事歌信氏の れ一般と、二十三日郷僧を懸へ午 る歌迎神に着撃した戦合艦隊艦上

訪

問

り難陸、秋晴れの震気に旋回飛行

常画美術院小学院師の解氏は二十一部画美術院小学院師の解氏は二十 原戦日鴻職令美術屋配合は念々二 大シに人つて満洲で開かれる部誌 (安東特曜二十三日襄)美術シー 日午前七時過安新京に向つたが

美術の日湍提権の第一歩で漲の

菱刈長官と

緒)

末次提督あす歸連

今夜は湯崗子で

泊

滿潮(行納

北西の風晴時々曇り

所作製機綿陽

7

はまで製物を制作した。大大小会場的一行は大大大小会場的一行は 花橋敷は三十萬俵を突破す

ハ警蔽大 ルピロ順連 ン 干潮(午後四時四C分 各地温度 10六二時

触れるのです。 領な様ひ起して、 ですれたが、端に眺の一節でも製見されなかつた。 食時のデヤ

を読じて

る成功な場系

帰を続じ你ない、 一般の日頃の迷惘さ

海峡の機能でられてなの機手に はな明確に説明づけるでわら

田中 質―三拍子揃った優秀品

大

層 品製新 四日ヨリ 衣 田召着尺、 新江戸妻紋付、 裳 = 步 **囬創作優秀品発表** 特 十日マ 繼小紋丸 職名古屋 小 紋 着、 会



毛糸、スエター、ラム 其他特價品見切品豐富 人并裝 ダ屋で

特選映畵週間

特選映畫週間

讀者優待券(松)

正午より業夜三回入替なし護者階上八十銭階下六十銭

滿洲日報社

讀者優待券(松外)

滿洲日報社

粉舞獨佛名映畵

週間

愈々今明日限り

東天韓は新典色 か日活色さなり

日活館にて・讀者優待

たららめ、小数一、意識舞踊大種(高野光子、高一九、安宅の松(吉松さま子、八八、あささこ(大西なか子)

第一日番組

田の蘇(吉松き

ころ

·四中

日日限

June

後、新興キネマへ朝でるものと見

日活の新進し竹館田文人は十人

回活

の脱散単集せる底にもさづきふくのは無に本紙においてを読者

湖湖町の所お館、湖域地方館、大連編人会後援の湖湖町の所入場年 二連編人会後援の湖湖町の所入場年 二

脳永大勾當、大畑淑子、小笠原、時爲の曲(草崎主山、伸光代

野澤子、被野道江、井上齊子、

倉田文人監督

行0.00

日活を退社

近く新興入り

配氏の原作が持つ頭白味、誇々が静江さなつてゐる、小島政

慈善演藝大會に

在連各師匠出演

滿洲託兒所八周年

日

に封切るとさなつた、右映画「七都市で同時に大連においても一<u>新</u>



て金監督が飲き左の既役を基して松竹瀧田撮影所は活躍の秋を迎へ

上彈陣を布

(杵屋六代音桶導換

松竹蒲田

監督總動員で

「七変の柱」愛讀者にも 本社主催で觀賞會

が成して、小島政ニ 本紙とは、小島政ニ 十五

作特超與新

同時に上映する時代態をの他につ 同時に上映する時代態をの他につ 會の姿態陣を魅する智である 全國的 は十月被旬の筈であるが の大きな収穫の一つさして糖液を 本連中央館に上映の「トト」は「地上映の際は「四里の神伝の下」地上映の際は「四里の神伝の下」は「四里の神伝の下」

一般の咳、原邪の咳、百日の取服用者から喜ばれてゐる。 十八日より――廿四日まで 第二回 第三四 午後2。44 午後6。49 同4。00 同8。05

を飾り、呼吸を樂 水館により

トト」のヒロイン

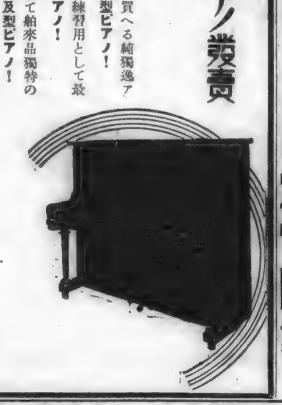
サンシー

郎六田舎士博学医 長院 (横行洋摩志)二二町挟着帚造大 毎三一八八話電



五日

市 美 腰 事件 英用レコード・ マランギャ カフ アタ日近ど鉱 ワランギャの新 君行 椰山 戀吞 草津湯しみ明 をこ子中で氣 大のんの 夢よの 派井贵美 分山田和香 的命分山田和香 港本 詩一 子夫 exow 近頃の元氣は エ 適の普及型ピアノ! 適の普及型ピアノ! 一新ピアノ党责 〇四百五拾圓で買へる純獨逸ア 〇内地では殆んど倍額の値段に 〇音色其他に於て舶來品獨特の なる普及ピアノ! 妙味をもつ普及型ピアノ! 是非御試演を願います ション普及型ピアノ!



不思議 屋の数程ある 中で運ばれた 中乳二元 名質共に第一位し No. 301



佛連百貨店 参井重の 箭 O HO 次郎 電話代表 四六五四番 目

0 庭 家 御

京 佛

入念品系代保險附本金箔黑塗三方開 製七園の三百園位き 一百有餘本陳列

内地値段と同様

大電 連二 七六

さのさ節。都

0

4

箱冷園位まで)

五百圓位まで

具

七六行

イワキ町バカ・西邊筋・電四四五三年

但例约一大見切品·午前中提供·

日

政界の諸因。臨時議會、促進

近畿大

奉天省の農村振興策

近東歐洲へ

日支無電連絡

大衆の関心は日本の燃料に向けられた。

丁學忠の引責要求か

常套的應答では滿足出來ぬ

宮越事件の成行重大

中華民國とシート。とこ

大いに研究の峰地あるため明年度大いに研究の峰地あるため明年度を機能を指揮が新十ケ所な地談した。 株連続により日本地の一部より記の無 を要さなつた。會近くヨーロッパ各 を要さなった。會近くヨーロッパ各 を要さなった。會近くヨーロッパ各 支那全土に異常な衝動 風害

花栽培を奨勵

れた、日本と関係深き世界第一の 田擴張と

の を始めて リ氏は米国生科館で 単独 の を始めた

官歸京 廣瀨大藏書記 しあとる丸で

だつた大蔵書記官農業性氏は

東京科日語學校職語部教授

連、帰近の滿州情勢の職族と卒果 生の飛翔版版を融るためハルビ 利氏は二十三日入港の扶棄丸で來 断然その品質を誇る 斯界の代表 優秀品

奉天に仕入機關 る。そ 連卒家年の験理會が催される 震性祭 原鎌 方面まで向ふが、二十五日午後六度鎌華 方面まで向ふが、二十五日午後六

を取録さして各地において研究した。 に伴か日満州間の輸入貿易の製成 に伴か日満州間の輸入貿易の製成 に伴か日満州間の輸入貿易の製成 に伴か日満州間の輸入貿易の製成 に伴か日満州間の輸入貿易の製成 にはなって、第一日の東生 全湖輸入組合の計畫 て居り、是は脚川或は

總局巡回書庫

てゐるが織ての慰蒙である

が實現のため調査に着手する等で入れるべく各輪人総合協力しこれがにより出来るだけ駅い品物を仕跡により出来るだけ駅い品物を仕

下来水脈合艦號市令長官は二十新京諮問の静途、潴繭子に一抱 末次長官歸連

强く 否
き
よ
う 大好評の 錆び 値の廉い T ず



2者の鎌定である。 同日午後四時四十分

艦隊將校團

大学院のやってある。佛山政府の好むと好まざるとに拘らず客観的情勢は臨時議會召集の方向に向を持し第二環論を支出及び孫令都資金の総通等な以て常範の急を国致しその機本頻解がは全部を飛げて次の通常機能減らんこするを持し第二環論を支出及び孫令都資金の総通等な以て常範の急を国致しその機本頻解がは全部を飛げて次の通常機能と行極的態度は政治的に頗る注目される。この志臓に難しては軍部方面に於ても在滿機構改革實施期解決の便宜上は政治的に頗る注目される。この志臓に難しては軍部方面に於ても在滿機構改革實施期解決の便宜上は政治的に頗る注目される。この志臓に難しては軍部方面に於ても在滿機構改革實施期解決の便宜上は政治的に頗る注目される。この志臓に難しては軍部方面に影響を選げた上戦めて基礎線が方法を書すること、なったが、全域の熱に職を決める。係し政府の方の意味を対しては軍部方の関係を始め各方面に澎湃として採頭するに至つたことを整備でした。 仕満機構問題も絡み 軍部 集奏請に賛成 政府なほ消極態度

災民が自力によつて復興に高る復興の精神振行 **企観察せらめる事でなら、原酬的決定をなる。** 論が出たが、何分にしまだ被害の程度判断せぬので先づ被害の程度を見極める事 事情で、之に剥する教部方策を確立した上でなければ決し得ないため、政府でしては暫く破害地の覚悟で之が魅策に撃す。二十二日登画通】暴風水雲野策に覵しては紀が磔時設能は転より他に途かないと観られるが、健時被官を召集するについてにけ考慮し又他の終責についても次の厭謗で協議したいと述べた 要問題。関西地方集員被示の善後軍に関する緊急臨時閣議は二十二日午 第二律師会の範疇に止めるか、貴能支 観査に劣めたいで思ふで述べ、観いて林、藤井、山崎、内田、後藤各根より 相より學校開係並に轉趾佛閣等の被害について大略を述べ、この際自分さして なほ離井戦相は席上、復興に要する

求するに対るべく亦能強視さる

支那側の

災害地復興資金 のさへわつた程だが、資金の需要

が着かねので何さもいへぬが、「如何では或は干學忠氏の引賞を要らしいが、大阪支店よりの報告」に決した機様である。今後の享態や国の災害は慷想以上にひざい「は多書、平正所言層の責有力間よ

【天津二十二日發回通】宮崎事代 氏忠學于 責任追及

並に開東軍さの打合せのため赴諸(天津二十二日登園通)諸洲観察 酒井參謀長談

紹介とアメリカの對流認識を深解決準備が進められ近つて實験解決準備が進められ近つて實験解決準備が進められ近つて實験

下關で語る **齋藤駐米大**使

電地程庫に職所の根脈に赴いたが 一十二日標下購着の關係・連将船で 一十二日標下購着の關係・連将船で は、大震な中であった際酸化米大阪は

英视察團日程

市内各所を見換後同十一時三十二日午前六時十分養殖車で來」

電話」職合艦隊教校順金 行新京へ

中銀哈市支店工事

【東京二十三日登岡通】英岡の浦 養來朝するが観察日程は透視察園一行は來る二十

業家等會見工場見學關內各地一月三日 東京教犬阪に向ふ資 裁価行家制尚 九兩日は各大臣日銀總 移轉遲延 洮南鐵路局の

十五日より十九日迄哈蘭徳、奉 天、復順、鞍川、大連視済 二十日 新京教朝鮮經由東京へ 二十三日 東京者 二十五日 龍田丸で軸國 して全順遊院市場所続に駐在取事して全順遊院市場所続に駐在取事 てぬる者もわり、今年の内に移 務所を新設、約八十名の事務以が 全部の移動は不可 無の風速は散棄だから暗道の戦が風寒。但と、

うやらばかん関か

朝鮮郵船株式會社貨物直扱店大阪商船株式會社貨物直扱店

臨時語音を回避

回門 雄基 羅津 清津

罪

府にさつては飛ん

力脈東脚級的食能より流用して今」は影律的に風動なのでどの程度まで四月一日となるので陸原では極いい意向である、佛に勝東脚級的会と、というでは、一般を対象を対しい意向である。佛に勝東脚級的会とした。 て陸範の要求が参り

の融資方針

機構、と關東廳特別會計

陸軍の要よが容れられるか順る

年內實施要求

夫々法を設け解決 品 諸 問題

必要もなし、その一端か、それさもの様に怯らた類か、あまり介意

(T)

東洋商會大連出張所

▲■疑におけるソ職権単大デモ人心を外に向ける策をさりたが

を加れの▲内部が 特束靴に殴るさ 無し▲スターリンが 電影だあるのか

業運海

| 大連出張所へ御用命の程順上げます | 大連沿線への御貨物の御用は何卒大阪本店

部のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

對策委員會設置

其他二名

東行

大阪二名

東行

大阪二名

東位

大阪二名

東位

大阪三名

東位

大阪三名

東位

大阪三名

東位

大阪三名

東位

大阪三名

東京

大阪三名

東京

大阪三名

東京

大阪三名

大阪

北支政務整理委員會決定 な。満洲の都市郷巻策の輸送は遊・一様に被いて奉天の人日百萬郡遊戲・一般をしなし▲新京の大国郡遊戲・

安東で語る

たごまなはるびん丸

亜米利加加

はいかる丸

甲に動内。天蘇隆下に經緯所付けられ物部展別、聴戯的教養機動内標、內田緩根、床次連続は本日午後三時間前後とて管

一十二日登回通二十一日の製版都常期改英上のほど

三相・暴風被害を奏上

畏し・聖上御軫念

新電業會社の

題については合同會社の創立そ は新會社さは全然関係なく分職 は新會社さは全然関係なく分職 であるがその手機上の関

見積り過大でない

入江滿電專務歸連談

合

死の都大阪

港灣河川被告

重工業や醸造業 續々判明する損害 力撃を蒙むる

中小商工業者は再起不能か 灘の銘酒三百石流失

の数字分を占めてある胴側上目 常な損害を受けた、中でも興正常の数字分を占めてある胴側上目 常な損害を受けた、中でも興正常の数字分を占めてある胴側上目 常な損害を受けた、中でも興正常を纏された事になり、緊髂配く 木に代表られ、貯蔵・甲の海三音五 一本線のでは、この地方は全日本第工・常久泉、忠勇、自補等の順位で非常のでは、この地方は全日本第工・常久泉、忠勇、自補等の順位で非常のでは、

倉庫業者へ要求

岡山の避難民

六萬五千餘

所放しては全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは は全間の融風は大災不可振力さは できてあるされも、難に 有養成所の第一顆収容人員は日本同學院練に開設の運びさなった、破所はいよく一十月初仙宮媛子大成所はいよく 樂部で設立整備中の農林技術は養

東京三十三日登画通到今時の近 東京三十三日登画通到今時の近

農林事業指導に

● 中分は県地で膨く電々動助脈下 を、燃るに経歴的る。そして 我々は窓に満洲に於ける電線道 を、燃るに経歴的る新院派に電 る、燃るに経歴的る新院派に電 る、燃るに経歴的る新院派に電 り着いたのは二時近くでわらう。 東の強隊を比例に眺めて大阪に逃

滿洲 對金名古座戦 蹴球勝つ 二日發國通」本朝九

次で組合院事務年大

家包俱樂部

麻雀のシーズン訪る

愉快なる倶樂部へ

場にて開館、村上機般。楽紀合法

後一時二十

豫備 川事務官出發 首議陷員

少失職へ罵馬力年齢

おまず、京山美屋・校下月本舞(放乗紹介集団集る) で月本舞(放乗紹介集団集る)

順新米の走りが

米穀商

0

志摩洋行

電話四三六九番

來速第一歩おいしい

艦隊

舶末時計は

迎

無税港の大連で

森 洋 行

12

洋

資産ニナシ公民

技術員養成所

十月初旬、寛城子に

り墨大橋下げるさ の各所で行び二十二日様子の象定 内に施行数日は南天その他の事故 により中止の場合は最終の数日よ が表は『歌光の検技を繋行し により中止の場合は最終の数日よ が著に多大の原鑑を繋へた が著に多大の原鑑を繋へた

日午後一時感種飲穀師的後姿各機 「大文郎」 A文全日 工 「大文郎」 A文全日 工 「大文郎」 A文会日 工 「大文郎」 「大文郎書記を内定した」 「本達したの 一 「大文郎書記を内定した」 「本達したの 一 「大文郎書記を内定した」 「本達したの 一 「大文郎書記を内定した」 「本道」 「大文郎書記を開いてあると 駐日米大使 赴支途上來速

軍犬協會安東

遞信局診療所

サーピス改善

黑省輸組視察延期

融配表察は北海大水雲に依り各地配置変=販配工資輪人組合の内地配置変=販配工資輪人組合の内地 機能住人時期な失した

若狭町

きのふ明治神宮外

方臓な機能する管の衛地内田領等三日の関際が東で満洲川、海拉県 うらる丸休航 二十二 內田領事國境視察

一十一概は甲止さなつて艦隊人続に大分に、二日間し渡の高いため飛行車

拝艦賑ふ













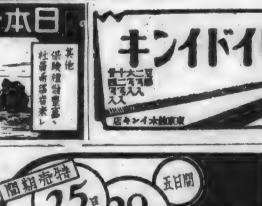






貨綿





九四二三三 國圖圖圖 二四五八 十十十十 鏡鏡鏡鏡鏡

圖四十五絲



に集合











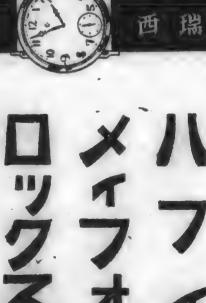


公の職権刑事に分乗され





廿五日旅順





事版な、優合それに概當反對の こさは近し美ほとい事に相違な こさは近し美ほとい事に相違な こさは近し美ほとい事に相違な

爾東州機能河東縣合道市建会江 機船漁業組合總會 な見名を過かるものできない。

良かれ歌かれる『製作



具を売らさず、クレームが向まらないのがエブの特長です最も新草にムダモな除いて変くしいピロー−別カ4~… 輕装の秋です、先づエグで

腕線・脚線の御手入れをと

学1.80 学1.00 兼施にあり



四五通縣山市建大



艦隊便乘

(可要物便看悟三年)

思義深き本社ら共同の催し

野製した通りであるが、

の緊慢な内外に

皮

何

1-

通遼にまたペ

閚體便乘艦と注意

大連歸裔同八時二〇分、第二回同

「たき」という。 「大きない」という。 「大きない」というない。 「大きない。 「大きない」というない。 「大きない」というない。 「大きない。 「たない。 「たなない。 「たない。 「たない。 「たない。 「た

商工會議所

族に脱帽敬禮する事 便乘者は排當(野夕二食)及 ステツキ等は

し飲酒は厳禁) 恒定外の場所に立ち 咽語機械等には決し

【奉天】モヒ中敬に触れた感效が

着物を惠む

の女に

殱滅の日迫る

三十六回である

江省の跳梁匪賊

八月中の調査統計

地 原際城館に登像時子事权吉成("ニ) 原際城館に登像時子事权吉成("ニ)

まれることになったが一行の日程: 一般順致一連覧のひにで流行 が一行の日程: であることになったが一行の日程:

開た回路して 温井里養九種 で京城に向ひ!

金剛山探勝行

撫順社員會が主催で

兩當局とも諒解

甲請書作成も終る

幸促 日

機からで、その時類は左の如く決。側壁並に一般浮観者は発部消滅後

一、臨時列車及び解船の便乗割は は保負の指圖による事 は保負の指圖による事 は危険につき、各自特別の注意 で変換の指圖に従ふ事 出来ません) 旅順の軍艦拜觀

に連れ又は種々した腕章を附すること

の事情にて参加出來ざる場合で 撃も會費は返戻せす 撃を名を明記してありますから をれ以外の列車に乗らざること

引物者は必ず思で開催名を明記し おることになつてゐる、なほ開催

五時中を五時に繰り上げて便宜をを記る外市内の者にも電車の始後。

明目下防疫陣を張つてゐると十五日罹病同日夕方死亡したので、死體を再檢査した結果はれたが、杉本巡査部長の報告によれば同地の中央銀行品を表天電話』通遼方面に蔓延してゐたペストは北鐵南部

總局の各驛で

四日午後四時二十分及び同六時四 があるさ の韓越で應避事集中であったさこ さぬ力振振して順騰事集に対してに二十名分館帳二百五十名に塞し来る二十 名以上二、三等遊儀五割引の特拠 があるさ があるさ 以上四回、便船定員以外は危險 團體客募集 で 内地へ保護選挙 からつての美談が 内地へ保護選挙 からつての美談が

艦隊見襲のため撫願では潘籔武鼠

廿四日出發 撫順見學團

賞識の屹さなつてゐる

れな知ったのが療天器の交換手 部が原場の外大部が原場の外大 山競馬 ン徐紫の秋季砂

血を添かしてる

てお組の番に、私の養物でよってお組の番に、私の養物でよっ

部

商

京

頭痛

00

関陽をこわる

さぬ理想的頭痛藥

級 西



舊稱 共保生命保險株式會社

取締役社長 專務取締役 柴 西 鷲

もが近きにあることがうない。

「いっというない。

金風を切る試乘會

左に秀峰大和尚山

〇八九、馬匹三 一九、拿品九 一九、拿品九 一九、拿品九 三五、M 衍四、 二十二日はきにて 以部大臣) 二十二

本

店

東京市日本橋區通一丁目一番地

*#厚司作業服べま 滿毛百 御 用 年 意 毛 貨 店

平25017平200

40.7 ph 6.00

絕對に

(類 人 用)

御滿足願へますお値段にて

御信用願へます品を

中銀支店員即日死亡

果真性と判し、根方面に現

製物さらて淅州国の成立、脚ではない、要するに日支き

日

出地さして知られて居り、殊に事業民は微寒食料品解話態の満洲に 在職に於ける邦人の選出は

週 間

十六日(日曜)人捐聯合金 を開始へ在滿日本人に對する湍洲 に教表・八月中の人組織物輸出高は の準備完了を使って質難せんこす。 これ、五六八、〇〇〇町オード る模様の旨東京より入電 一八 日 (八曜)満洲新藝記 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に教育と修り」を 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に教育」と 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に教育」と 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に表記で使用する。 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に表記で修り」 「一八 日 (八曜)満洲新藝記 「本人に表記で修り」 「一八 日 (八曜) 「一八 日 (八 日)」 「一八 日 (一 八 日) 「一八 日 (一 八 日)」 「一 八 日 (一 八 日)」 「一 八 日 (一 八 日)」 「一 八 日) 「一 1) 「 1)

短い と明朝の

E

海外代理店

物洋

社式

薬

十六日一二十二日

八理店 跨游總代班店 大應市伊勢町 松 內 楠 猫 虚

找が食料品罐詰類 國品を驅逐 経済セクション 改善すべき諸點も甚だ多し しい將來を約束 邦品と営業者に

深が本郷品の家店するなころさな 数は現在に於ては全職要の終九額

梅毒性吹出物

改善すべき點

入十月十 国社道和衛會與鉄 末に依つて

後出し始めた較

の激地

の変れをい 店舗の新新作

つて工芸機脈の準 、中野職なれば さへ様すれ

度增加 は低下か

紹介するベルツ丸のキ、メ

全快者から同病者へ心から

脳や眼、内臓を犯す黴毒は 吹出物をも發生す

る事を御水明殿ひたい。 動物造に取文のまと撮影いたしま 脱名してありますから詳細知りたとのにすぎませんから、病気の い方は直接ベルツ丸製薬本館たる 東京市口を構造。取文のまと撮影いたしま 脱名してありますから詳細知りた からは政教の では、一般の

安價で信用の 出來る





黴毒の治療法

般下痢症には 劃世紀的害虫驅除劑 学の糖衣アドー 日英佛伊 导置特許 簡単落ちる 動物い虱が(卵まで)

〇一四八た十七(6分)〇一五二は十六(7分)〇一五六六十六(7分)〇一五六六十六(7分)〇一大四に四(2分)

-191-

◇蒙加資格 ◇競技種目 ◇大大種目 ◇大大種目

春季大手合戰論(十五局) 舞额 五十川正雄

±

工場の行節、サイレンが五分間の生は、無難の場合に處する教師が野長、

九・五五 野球試合質汎繁五回全 流遷拔野珠大會平極勝戦(中央 公閣演貨政等より中組) 一・五五 日米野抗陸上競技大會 質別(大速運動場より中組) 五・〇〇(東京より)子供の時 一二・三〇、熊濱「国防と海軍」聯 合艦隊金剛樹長澤軍大佐三木大 間一分話」茅野龍丁 台艦隊金剛樹長澤軍大佐三木大

むべきこさが計畫されてゐる。

べき?

を対するとは既然の事をがってな使用することは既然の事をがってな使用することは既然の事にも

である。 東米議験者の意見を要約したもの アーマある。 されによってしかるとほり しかくいるべきものであるかごう

大二四日二人 CONTE

大連(JQAK)

・ 1 (大五のKC)

・ 1 (大

京 大・ 五玄 (大阪より) 速線物語 七・ 五玄 (大阪より) 速線物語 八・五〇 漫談 新美探奇派劉第 小生夢坊 小生夢坊

央 午前の部 九・〇〇 子供の時間、レコード 九・三〇 詳語「お岸夜のお話」 西本職寺短宮子雀 「後編偉人的轶事」百撥公司買 本 天 (MTBY)

午前の部 (八・三〇 (東京より) 子供の時間 (中後の部 (東京より) 子供の時間 京(MTOKY)

五・〇〇(哈爾濱より)子供の一・三五(東京より)歌講演 〇(東京より)「武教館」若

講演(大連を関じ) 講演(大連を関じ) 答と新整施空管を使用した ラデオ屋で試験の上選定され 根本原因等お舞ね ら光分ですから、

サの作用と、普通高別被セフトさ の分離不能な修整する方は。 (数 山ラデオ狂生) 他に代用記はなきや。(三)スールでは代用記はなきや。(三)スー 原因を訴続に知り度してご

所の製品ですさ外間駅に何等の 附近の受信機に妨禁します。その一般がありますと言葉を教明して、一般がありますと言葉を教明して

・エ〇(大学 ・エ〇(大学 ・エ〇(大学

マアイングは、空間変がへての代表により起り、又意和をされて空間変さ地上波

日

五七 日 日 日 日 日 日 日 ご前奏曲(變ま長調。作 ・ ブラームス作曲)第一 下ンダンテ」第二樂章「ス オ」第三樂章「だ曲アレグ ン・ブリオ」 ●●●●● 四・四・七三 基 七・八・八八 抽 級・角・多 参 科

野い機械は何か野い機械は何か

○ 送か直接繰取し座いので帰窓い。 ・ 送か直接繰取し座いので帰窓い。 ・ 変つてゐる機械ですが、今大速で ・ 変つてゐる機械ですが、今大速で ・ で云ふ機械ですか、上等の機械を ・ こ三種類さその値段を放へて下さ ・ い。(山彦生)

名くなります。 で が 幅する方式

飲が整化して受能態度に高低な ピサード層が不安定なため反射 無対金原質のものもあります。 整保上一番理想的だからです。 生するのです。 (二) ガラスが 中間馬鞍に使へて搾職する方式中間馬鞍に使へて搾職する方式

銀桂歩

局 2 - 五 歩七九五

成桂龍步

● ● ● 五 二七 参権を参

特本選升 堅指切棋戰員

けふの科學知識

维 5 1 翻 1 1 ? 1 1

【面局の迄歩九三は圖】

毛生え楽の







(下)人百米レー

ス

寫眞說明

、天近、ホーンボステル、カリ (上)入場式(左中)貝瀬副會長

長の開金の群

ニンガ

完二二二

集田良助(日)七米一四 ・ 関田和好(日)七米一四 ・ 七米 五 七

クラー

日

活洲側の一

を通じての日米安康で 対に於けるこの一覧: がに於けるこの一覧: が源が、新興

新記録は 日米交驩の 大會風景

上一二日の活際に気みをけて日本草腹 ク好漢で七米〇二より四三、五三流一これに對する日本草二十四點、葉一柴田間田の不満にひきかヘクラー

・ メトカーフは徐々に快走ら振いて ・ ストカーフは徐々に快走ら振いて ・ ストカーフは徐々に快走ら振いて ・ ストカーフは徐々に快走ら振いて

七米附近へ投げ

三科四(満洲新記錄)

3

一一者・

悪で遡る三千米九分四六移八周後 クロー (谷川均(日)一人(米) マーティ

湖の蘇磯新春

今更成職中他の議選探製の七〇種 小いいがそれてある。氏はこれな おるばかりで

なが世界の要求 一般者間に関係があるのではないかるが、東京す こちべられるが、東京す こちへられるが、戦争いのはないのはもれて同じく 原都にかみつかせると、物学はでのせして同じく 原都にかみつかせると、物学はでいったではないが、変ないる、がないと、教学などのではないからない。

ルダ

志賀、

鶴田

優勝

移には至って忠常の雌い一脈 地・それに中々の家庭既ので をとい半慮があり思想至って際

太田、小寺の決勝戦はけぶ擧行

端志

田賀 6666 | 1 | 340 | 馬原

全收入で慰問

五常の兵隊婆さん

蝎の毒を吸は 脈順蝎山で全 棲息する を採集 平丸教諭が發見 て傷を癒す

の今上陸下極洲海原遊記念全級町一三番地山田徳太縣氏は京東山田徳太縣氏は京東山田徳太縣氏は京東市市

金メタル掏らる

大選素院武主像の第五回金襴選出大製業の第五回金襴選出 對安東野球

岩島氏赴任《新東灣話》



専門店で 今回新たに陸海軍服を始めました 大連市西公園町四七番(電四三五四番) 大連共立洋服工場 の服は



夜 電 0 軍 除 演 奏 音

滿倶勝つ

特料

名名

商會

河

原院咨及編集を持拳又は郵送のこと要保證人 計 総並 寫集機適に移縁ある努力家 サー徒迄 商業 學校 卒業 程度の書

寫其機商

大連市浪速町

月 月 入學資格 院長 教師 高文卒業程度 第 佐 子山 品 峰 接 二 瓶 美 佐 師 丸 山 是 (此度東京より優かなる) (教師な・招聘致しました) 規則書は二銭切手封入のこと 大連市聖德街一丁目七三番地

は同女は近く表験される響である。なは同女の美麗に熟職してゐる。な さゝげる歳心に同地の軍人在智思

校舍落成式

大同學院の

35人生

第四手線の科理院可殿機と特別が、去る本年三月柳戦に努めて来たが、去る本年三月柳戦より五際に 東の手線の本地に努めて来たが、去る本年三月柳戦より五際に 大りの手線の本地に努めて来たが、去る本年三月柳戦より五際に 大り五際に 大り五際に 大の戦力に対した。その戦人は場か

盤

0 の日までも朽ち

落葉の秋なれご!

ざる名書

ボマード・石 輸

輸入元 滿洲伴野商店

アト

新秋のお化粧美は キンソン化粧品より シ恩化粧料 良質廉價を誇る

なもの、まあくまで蘇く色めった。

したでかい連中が多い、そ

英國皇室御用

がなない。 がは、関下の 脈に関れ、 さんだ

おいてきやうか、行機と申せば下「ハアきやうか、行機と申せば下

労無職な一見いたさんご出版教育

赤蛇の至り、僅かに

間ひまする者の長家を借受け、

さきに此の細川侯のお様になっ

衛門で帰るの後人にて軽い動石

書は姓名を記すに足れりさは、気に見事なものでごさ

のたいか

さやう解せられては治臓の形

してがはその 通りお 話いたしま 人間です。 哲の概者はよく 新うい

「指着も対勢にごなるの失感なが

ら費 公は何れ にお花になられる

正雪は此好流、凡人でないで見

日

滿

とは、患きせの組織でもごさ 、此所にて又なお自通りいたれはく一光類の御人でござつ

さやら、善窓を判断する眼識

の平に荷能班」 の平に荷能班」

(四)小

由

正雪

(40)

「これは失聴いたらた、分岐ら下 前へ出たば、トンと編を含てた。 り順に見てゐると何うした事かよいた骸を見るために邀戦寺へまゐ 止雪は記びた、スルト共人が、

たが、正響を見て、 言ひながら触ふの味ルへ腰を下 居る。佛し、あの人物には相違な人物つたが、以今は深く窓を続りて居られたから能 がございます」 「御意にごさいます。お武士の

悟道軒圓玉演 「場野、今あの堂で遭うた人物は 交線天正時代の武士の如く見えた

電8049





泌尿器科

X 整形外科

集工村衛星 **發最** 等工村衛星 **發** 等工村衛星 **發** 等工村衛星 **以** 行人 **品新**

澤村 選時 選時 選時 選時 記

特特特古

廣告部

電四四九一

致して居ります 神ービスを 親切そして 議員軍御指定 学新京ホテル

仁丹倫麿には仁丹俊プラシ

頭の披券際





松浦自轉車商會

電話四〇二六番

全世(吸動液的六十日分金多圖)一指金四個五烷烷、送料金十五楼 報を見たる岩御記入御申込次第進星「詳細説明書」の希望の方は涌洲日

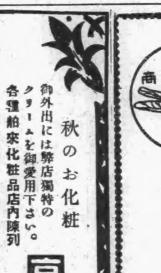
半速グロドカ

滿洲一手變質兀



半歯煉磨の 仁丹







100 ウ 工 ナ モ 七



野デレット安全剃刀器



藝行 彼岸だんご 路は町

小館厚

同

界に冠たり!



社会式体コリゲ (仮大・京東)

トンボ印物 **蜻蛉印**。 國産之王様

浪速 町市

サービスが行星 位置は第一等制

ナニワホテルの特色

町十番地

ナニワホテル別館

五四四三

接病院長海洋治先生創品

湊式吸癒

有宅輕便斷單級法